

# 水ときらめき紀の川館に団体の来館者 がありました



流水調整課  
H.25.11.8

平成25年11月8日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、大阪府松原市 上下水道部河南水道協議会の団体が見学に来られました。当事務所から流水調整課宇田課長と、松下係長と吉川非常勤職員の3名が対応しました。参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解できたと喜んでいただきました。

## 団体見学概要

日時:平成25年11月8日(金)

10:15~11:50

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:18名

団体名:大阪府松原市 上下水道部河南水道協議会

## 1.紀の川大堰概要説明

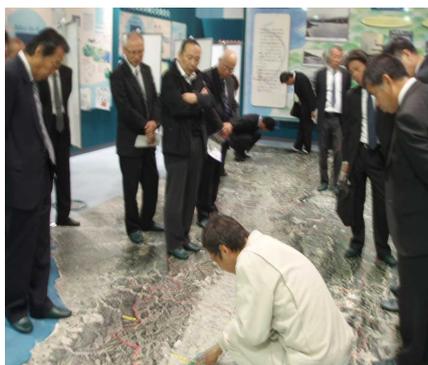
紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて松下係長が説明



## 2.館内展示物、魚道観察室の見学



1階にて紀の川で引き上げられた巨大流木を見ている様子。大化改新に生きていた木と聞き興味津々な様子。



1階航空写真、窓越しに2階操作室を見学



3階展望台から、和歌山市内を一望する様子



横から階段式魚道を見学している時、魚を発見した様子

## 質問

Q1.取水はどこからしますか？

A1.何ヶ所もありますが、例えば、六十谷橋の上流にも取水口がありますし、JRの北側右岸にもあります。

Q2.釣りができない範囲はどこからどこまでですか？

A2.六十谷橋の水管橋から大堰下流の川の中に立っている量水塔までです。

Q3.横から階段式魚道を見たときに、大きな石が何個も水槽にあります。これは何ですか？

A3.自然にできるだけ近づけ、アユが休憩できるように石を置いています。

